



白山市議会議員

てらこし和洋

白山市議会通信

2024年 夏号

まだまだ暑い日が続く今日この頃、貴台始めご家族の皆様方におかれましては、益々清祥にてお過ごしのこととお慶びを申し上げます。

来年の2月には、白山市は、誕生20年を迎えます。市民のすべての皆様と喜びを分かち合いたいと思います。しかしながら、まだまだ地域間格差があり地域の特性を活かした事業の構築が必要だと思います。

さて、1月1日の能登地方の地震では、避難者の方々が少なくなったとはいえ、まだ、県内各地域に避難をされている方がおおいです。

能登地方の復興・復旧のため県内各自治体が協力する、次のステージに入って来ていると思います。

その中で、白山市は、6月に恒例であります、東洋経済新報社から「住みよさランキング2024」において全国17位の評価を頂きました。(金沢市13位、野々市市14位)能登半島地震の影響により順位を下げましたが、全国的な評価が高い事は事実であり、宝島社の「住みたい田舎ベストランキング」では北陸三県の石川県の中では最評価、大東建託の街の住みこちランキングでは、北陸三県では野々市市に次いで2位の評価であり、さらなる住みよさ知名度の向上を目指します。

財政的には、お子さんから高齢者の方々、社会的弱者といわれる方々など社会保障費の充実としての扶助費が増えて来ている中、SDGsの理念である誰一人取り残さない施策の充実を進めてまいります。

今、政治不信が広がっています。真摯な政治家が少なくなっているのではないのでしょうか、悲しい限りで

あります。

国や全国のどこの自治体でも、高飛車で高慢な態度で議員を特権階級と思い、自己中心主義の考えと行動が目立つ議員がいる昨今、住民の奉仕者としての自覚が足りないように思います。

全国的にも高齢化の議員がいるなか白山市も例外でなく、高齢化の議員が多いことに将来の不安を覚えます。

その中で、来年2月には、白山市議会議員の選挙が行われます。私自身、後援会の方々と話しながら、これまでの実績や市民の皆様の負託に応える施策の充実や新しい社会生活に対応するような施策を訴えて行きたいと思っています

私自身は軸足が市民であることを忘れずに、声なき声を大事にしながら、人間力を磨き、夢と希望と努力することが報われ、安心して暮らせる安全なるまちづくりの推進を図り、皆様方から市政に対するご意見を頂戴し市民の負託に応えていきたいと思っています。

今後とも、さらなるご指導ご鞭撻ご叱咤を賜りますようお願いを申し上げ、時節柄、貴台始めご家族皆様方のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。ご挨拶いたします。



群馬県太田市役所視察
ただ感謝

てらこし和洋の活動報告

6月21日 世界ジオパークの根底の獅子吼高原の開発の参考のためびわ湖パレイ視察



6月22日 北陸鉄道石川線の活性化のため近江鉄道を視察 大正レトロの新八日市駅



6月28日 白山市の安全安心の国土づくりの砂防研修講演(講師 国交省砂防部長 草野慎一氏)



7月13日 なでしこジャパンの応援(ガーナ戦) がんばれニッポン



てらこし和洋の一般質問 (令和6年6月18日 一般質問)

てらこしの視点→環境重視

Q1 新たな循環型林業の創造

質問 CO2排出量ゼロへの考えから、鳥取県日南町の「道の駅にちなん」で取り組まれている、森林支援協力金制度から白山市版の森林支援協力金制度創設は。

答え 手法については、関係部署と研究して行く。

質問 脱炭素化に向けて地域事業者と連携のため鳥取県日南町のJ-クレジット制度創設は。

答え 本市でも創設について検討している。林業事業体と情報共有し協力する。



大事な山森

てらこしの視点→有事の避難の有り方

Q2 防災公園及び都市公園の整備

質問 都市公園に防災公園としての機能を備える考えと必要とする防災公園数は。

答え 都市公園は災害時における防災の拠点となり得ると考えている。都市公園に防災機能を備えることが進んでいない現状であり今後、地域防災計画を見直す中で検討する。

質問 松任総合運動公園を防災公園として整備せよ。

答え 災害時には非常用として活用する。

質問 クレインの自由広場を防災公園として敷地の拡張・拡充と充実を図れ。

答え 地域防災計画の見直しで松任総合運動公園のさらなる機能強化と併せて検討する。



▲クレインの自由広場

てらこしの視点→子ども達の心に寄り添う

Q3 「JFA (日本サッカー協会) ころのプロジェクト事業」

質問 近年、児童生徒の自殺の増加傾向の中、自殺防止の一助として、児童生徒の健全なる心身の育成のため、道徳教育の拡充・充実のため、「JFAころのプロジェクト」事業をカリキュラムに加えては。

JFAころのプロジェクト…日本サッカー協会が、子どもの心身の健全な育成と成長に寄与することを目的に取り組んでいる社会貢献活動。

答え この事業は、夢を持つことや夢に向かって努力する事、仲間と協力することの大切さを学ぶ有効な方策と認識している。各学校のニーズを確認しながら、他自治体の取組も参考に検討する。

てらこしの視点→家族の絆の大切さ

Q4 ラーケーション

質問 導入に関してのメリット・デメリットは。

ラーケーション…学習(ラーニング)と休暇(バケーション)を組み合わせた造語です。平日に、家族や保護者と一緒に校外学習を行うことを目的とした休みを取得できる制度で、保護者にとって新たな休息の形を提供し、家族との絆を深める機会を増やすことが目的。

答え メリットは、子供たちが多様な体験をしたり、自ら計画・実行したりし主体性や自主性を伸ばす。保護者のワーク・ライフ・バランスの充実。デメリットは、ラーケーションの取得が難しい家庭や、休んだことでの学習の保障の問題など。

質問 ラーケーション導入の考えは。

答え 県の動向や先行自治体の状況・成果を注視する。

*詳細は白山市議会のホームページの会議録や白山市議会だよりをご覧ください。 *てらこし和洋通信の印刷費の一部は政務活動費を充当しています。

てらこし和洋のプロフィール

昭和33年3月4日生まれ
昭和48年3月 白山市立鶴来中学校卒業
昭和51年3月 県立金沢錦丘高等学校卒業
昭和55年3月 神奈川大学経済学科卒業
平成7年4月～ 旧鶴来町議会議員
平成17年3月～ 白山市議会議員
平成26年3月～27年3月 白山市議会議長(第10代)
令和3年2月 白山市議会議員当選(通算8期目)

◎てらこし和洋の役職

●白山市サッカー協会会長○白山市相撲連盟会長○石川県フィンランド友好協会会長 代行○石川県サッカー振興議員連盟会員○クレイングラウンドゴルフクラブ会長○神奈川大学宮後会石川県支部常任幹事○錦丘高校同窓会代表幹事○元秋田犬保存会石川県支部展覧会名誉会長

◎公的役職

●白山市自衛隊募集相談員 ●石川市町議会砂防事業促進研究会 理事長 ●一般県道松本木津線及び白山市道米永松本線道路整備促進期成同盟会 副会長

議会での役職

●議会運営委員会委員長 ○白山野々市広域事務組合 監査委員 ○高橋川改修促進期成同盟会 監事

てらこし かずひろ
白山市議会議員 **寺越 和洋** 後援会事務所 〒920-2146 白山市日向町和110番地
TEL・FAX 076-272-2789

●E-mail terakos@asagaotv.ne.jp ○メールアドレス terakoshikazu@docomo.ne.jp
●メールアドレス terakoshikazu@gmail.com ○携帯電話 090-7088-0000